

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	音楽基礎 3	
科目基礎情報					
開設学科	コンサート・イベント科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	内容に応じて資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	宮島亮	実務経験の有無・職種	有・マネジメント		
学習目的					
この科目を受講する学生は、音楽ビジネスを基本テーマに、事象や時事ニュース等の情報を通じ、変わりやすい市場に対峙し生き抜くための考え方や知識を養い、時代を読み解き新たな価値を創造するためのトレーニングとなるのがねらいである。					
到達目標					
学生が話を聞くこと、情報に触れること、そして自分で考え動くことが、本科目の主旨であり、指示されてノートをとるなどではなく、自主的に考え、自分の意見やアイデアをまとめ、且つ表現できる力をつけることを目標としている。					
教育方法等					
授業概要	この授業では、パワーポイントを基に、画像・動画・ネット上の情報等のリファレンスを用いた講師のプレゼンテーションを通じ、毎回のテーマについての現状理解～問題提起～解決策といったプロセスをもって、思考力と理解力を高める。また、学生同士で話し合わせるアクティブラーニング手法を取り入れ、コミュニケーションやグループワークの経験機会を持つ。				
注意点	この授業では、学生の主体的な姿勢と取り組みを前提に構築していくため、授業中の受講態度だけでなく、毎回行われる授業アンケートや授業内容を基に、翌週のテーマに関して下調べを行っておくこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	定期試験・提出課題によって評価		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
平常点	0%				
授業計画 (1回～15回)					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	はじめに。	音楽業界の現在とトレンド。ビジネス構図と、2018年の時事ニュース考察			
2回	音楽ビジネスとは？	「データ」と「歴史」の観点から音楽ビジネスを考える			
3回	ヒットチャートの是非	2018年オリコンチャート考察。特典付きCDの是非を問う			
4回	レーベル考察①	音楽レーベルとは。CDビジネスの仕組み			
5回	レーベル考察②	レコード会社の未来を問う。チャンスザラッパー考察			
6回	レーベル考察③	レコード会社は必要か？			
7回	コンサートビジネス考察①	コンサート動員ランキング考察。コンサートビジネスの仕組み			
8回	コンサートビジネス考察②	会場選定や席種設定の是非			
9回	コンサートビジネス考察③	2016年問題やチケット転売問題			
10回	コンサートビジネス考察④	コンサート関連事業の可能性を問う。旅行ビジネスやVR			
11回	コンサートビジネス考察⑤	ライブ1本でいくら稼ぐ？収支構造とステージ制作			
12回	音楽出版社①	音楽ビジネスに見る、著作権・著作隣接権の在り方			
13回	音楽出版社②	NexTone考察。海外の著作権事情			
14回	特別講義	アジアツアー体験談			
15回	前期試験対策	前期授業のまとめとテストに向けて			